

本気の不良・クレームゼロの実現! 実践型 不良を出さない・作らせない 生産体制の実現

開催日時 **2017年12月14日(木)～15日(金)** 10:00～16:30

会場 **住友商事竹橋ビル 日本能率協会 研修室 (東京都・千代田区・一ツ橋)**

【部門別】
 ・製造部門のマネジャー～スタッフ
 ・品質管理、品質保証部門のトップ、マネジャー、中堅スタッフ
 ・保全部門のマネジャー～スタッフ

【お悩み別】
 ・慢性不良をゼロにしたいが、なかなかゼロにならないとお悩みの方
 ・異物、ポカミスに悩んでおり、設備トラブルがゼロにならない方
 ・短期で確実に大きな効果を出せる効率的・効果的なアプローチを知りたい方
 ・「なぜなぜ分析」では求めている解決策が得られずに、どうにかしたいとお考えの方
 ・従来の手法に限界を感じており、不良ゼロ実現のフレームワークを知りたい方
 ・現場のモラル低下に悩み、どうにかしたいと思っている方
 ・最先端テクノロジーIoT×AIを不良改善に使いたいと思っている方

講師 **中崎 勝 (株)ロンド・アプリウェアサービス 代表取締役社長**

■ 本セミナーのポイント

不良ゼロは実現可能です。本セミナーでは、実践で得られた経験則から作られた改善ツールを紹介いたします。

「不良ゼロへの9原則」では、不良の82の要因、10のアプローチ、発生メカニズムを解明し、ゼロへの具体的な考え方を示します。その中で、「なぜなぜ分析」がもういらない理由も述べ、それに代わる手法としても提案します。

「異物ゼロへのアプローチ」は、講師が25年間の活動を集約したオリジナルツールで必ず異物不良がゼロになります。

「原則整備へのアプローチ」では、従来長期間かかっていた設備改善を1日でやり遂げる方法を提供します。

そして、「ポカミスゼロへのアプローチ」では、ポカミスの要因を明確に定義し、現場の永遠のテーマである“人の問題”に終止符を打ちます。

更に、「モラルアップへのアプローチ」では、最近とみに低下してきた現場のモラルを心理学、経営学から導き出した理論で立て直します。

最後に、最先端テクノロジーであるIoTとAIをどのように品質管理に活かしいくかのコンセプトをご紹介します。

本セミナーを聞き、不良をゼロにできる醍醐味を味わってください。

参加特典 (配付物)

- ・不良ゼロ・最強魚の骨 (特性要因図)
- ・原則整備: 3現シート、2現シート
- ・ポカミス対策: NG/OKシート、対策シート、31のチェックポイント
- ・「なぜなぜ分析」はもういらない (テキスト)

■ 参加された方のご感想

- ・はっきりしており、実体験であり、説得力があった。
- ・今までの考え方の間違えに気付くことができた。
- ・聞いていても飽きず、面白く勉強できた。
- ・元気、やる気、エネルギーを充電できた。
- ・現場への入り込みがハンパじゃなく、私たち現場の人間にはドストライクの研修でした。

■ プログラム

10:00～16:30 (昼食 12:30～13:30)

1日目

1. 不良ゼロの9原則

- ・原則-1: 不良は結果である
- ・原則-2: 10のツールで効率的効果的に改善
- ・原則-3: 要因別改善で原因のわからない不良対策
- ・原則-4: 不良の要因は82ある
- ・原則-5: 要因から原因を限定するための現場・現物
- ・原則-6: 3つのデータ分析で楽に改善する
- ・原則-7: 異物・キズ不良の発生工程の見つけ方
- ・原則-8: 現象(要因)の連鎖
- ・原則-9: 5つのべからず

2. 異物起因の不良へのアプローチ

- ・異物は感性
- ・異物不良の発生メカニズム
- ・異物の正体、13の発生源と5つの伝達経路
- ・異物のポテンシャルと清掃の意味

3. 設備起因の不良へのアプローチ

- ・設備改善の基礎
- ・原理・原則という考え方
- ・設備起因の不良の原因は20の原則の崩れ

4. ポカミスゼロへのアプローチ

- ・ポカミスの31の要因
- ・知らなかった対策
- ・手抜き対策
- ・うっかり対策
- ・3つのアプローチ
- ・ポカミスは誰の責任: 監督者とスタッフでポカミスゼロへ

2日目

5. 標準整備へのアプローチ

- ・標準を改善する
- ・最も効果を発揮する作業の統一(動作規制)

6. ビデオ標準作成へのアプローチ

- ・教育・訓練の実態
- ・ビデオ標準作成の5ステップ
- ・ビデオ標準の意味
- ・これらの時代の教育・訓練

7. キズゼロへのアプローチ

- ・個別対策と総合対策

8. クレームゼロへのアプローチ

- ・クレームの要因と対策
- ・AIによる自動検査の必要性
- ・検査作業改善へのアプローチ

9. モラルアップへのアプローチ

- ・人の欲求とモラル、モラルレベルと動機付け
- ・やる気にさせる7ステップ
- ・自主性を促す
- ・さぼり・マンネリ化対策
- ・理想のボスとは
- ・すべては自責

10. 最先端テクノロジーを使った品質管理

- ・IoTとは、AIとは
- ・スマートグラスを使った遠隔監視(デモ)
- ・音声認識を使った自動データ入力(デモ)
- ・AI自動検査(デモ)

*プログラム変更される場合があります。 *参加者のご希望によりセミナーの時間配分が変わる場合があります。あらかじめご了承ください。



本気の不良・クレームゼロの実現! 実践型 不良を出さない・作らせない生産体制の実現

講師紹介
(敬称略)

中崎 勝
(株)ロンド・
アプリウェアサービス
代表取締役社長

1992年、株式会社ロンド・アプリウェアサービス設立。
不良ゼロを追究し、日々のコンサルティングでツールを磨き上げ、
効率的効果的なオリジナルツールを開発し続ける。
その結果として、短期間で効果を出すコンサルティングには定評がある。
異物ゼロは経験則により生み出され、ポカミスゼロは日々進化し、
原則整備ではTPMコンサルタントとしての知恵を集約した。
また、人というものを根本から追究し、モラルアップへのアプローチ
を開発し、不良ゼロ活動のマネジメントに適用した。

最近では、IoTのものづくりへの適用をコンセプトしてまとめ、実践
している。
これまでの指導企業、44社5団体(うち、海外9社)

【主な著書】(日刊工業新聞社)
(2016年)「やりたくなる5S」、
「工場管理2,4,5,6月号」「はじめてのIoTカイゼン」
(2017年)「工場管理臨時増刊号「IoTと品質管理」(4月)、
4月号「熊本地震から学ぶ日本版BCPの必要性」



参加申込規定

参加料 (税抜)

日本能率協会法人会員	100,000円/1名
上記会員外	110,000円/1名

(注) テキスト・昼食費は含まれております。
※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。
●法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>

参加申込方法

- ①申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXをお送りいただくか、ホームページからお申込みください。開催間際のお申込みは、ご参加いただけない場合もございます。あらかじめ電話でご確認ください。
- ②電話ではご予約のみの承りとなります。その場合でも申込書は必ずお送りください。
- ③参加証・請求書は開催1か月前から発送を開始いたします。なお、1か月以内のお申込みの時は、申込書受領後1週間ほどで参加証・請求書を発送いたします。
- ④参加料は請求書に記載されております。「お支払い期限」までに指定の銀行口座へお振込みください。期限までにお支払いいただけないお客様については、ご参加いただけない場合がございますのでご注意ください。なお、支払い期限が過ぎてしまう場合は、請求書の「入金連絡票」にてお振込み日のご連絡をお願いいたします。(振込み手数料については貴社にてご負担ください)

キャンセル規定

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方も都合がつかない場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。
開催7日前(開催初日を含まず起算)～前々日……………参加料の30%
開催前日および当日……………参加料全額
(万一キャンセルの場合は必ずファックスでご連絡ください。)

ご注意

- お申込みをいただいた方にはセミナーインフォメーションをお送りすることがあります。
- 講義の録音・撮影はご遠慮ください。
- テキストは会場でお渡しします。参加者以外の方にはテキストはおわけいたしません。
- 同業他社からのご参加はお断りする場合があります。
- 参加者数が5名に満たない場合は、開催を延期もしくは中止することがあります。

参加証・請求書はこの方あてにお送りいたします。それ以外をご希望の場合は、【連絡希望事項欄】へご記入ください。

本気の不良・クレームゼロの実現! 実践型 不良を出さない・作らせない生産体制の実現

ふりがな		
会社名 (正式名称)		
所在地	〒□□□-□□□□	
ふりがな	事業所名 所属部署名 役職名	JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
申込責任者	Eメール	
ふりがな	事業所名 所属部署名 役職名	JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
参加者氏名 ①	Eメール	
ふりがな	事業所名 所属部署名 役職名	JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
参加者氏名 ②	Eメール	
ふりがな	事業所名 所属部署名 役職名	JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
参加者氏名 ③	Eメール	
参加料	お振込予定日	
円× 名 合計	円	月 日
		(消費税抜)

開催日	2017年12月14日(木)～15日(金)
	<input type="checkbox"/> 日本能率協会法人会員 <input type="checkbox"/> 上記会員外
	電話番号(市外局番からご記入ください) ()
	FAX番号(市外局番からご記入ください) ()
	【連絡希望事項欄】

参加申込先

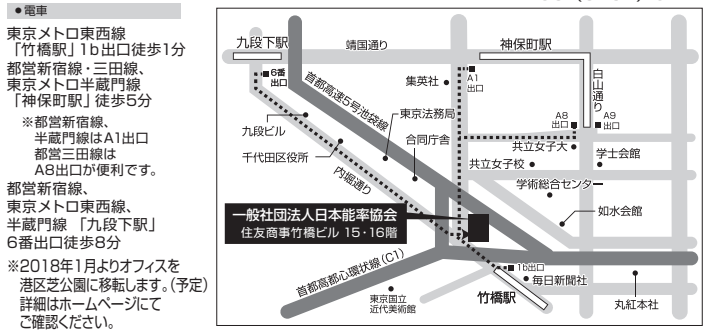
JMAマネジメントスクール
一般社団法人日本能率協会
FAX : 03(3434)5505
TEL : 03(3434)6271
E-mail : seminar@jma.or.jp
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-2-2
住友商事竹橋ビル 14階
(受付時間) 月～金曜日 9:00～17:00 (ただし祝日を除く)
URL <http://school.jma.or.jp/>
(セミナーの最新案内など各種情報をご紹介)
※2018年1月よりオフィスは港区芝公園に移転
します。(予定)
詳細はホームページにてご確認ください。

参加証発行日	請求書発行日	領 収 日

会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした会員制度を設けセミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。是非この機会にご入会をご検討ください。
お問い合わせ: 03 (3434) 1410(直通)

会場案内 住友商事竹橋ビル 日本能率協会・研修室
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-2-2 住友商事竹橋ビル 15・16階
TEL : 03 (3434) 6271



プログラム内容の問い合わせ先

一般社団法人日本能率協会 経営人材センター
TEL : 03 (3434) 1410 (直通)

個人情報のお取扱いについて

一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は小会の個人情報等保護方針 (<http://www.jma.or.jp/privacy/>) をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡およびJMA主催の関連催し物のご案内をお送りさせていただく際に使用させていただきます。

免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねますのでご了承ください。

参加申込書